

2025 年 日本医科大学(後期)

【 講 評 】

今年は、第 1 問が長文読解問題、第 2 問が第 1 問の長文の内容と関わる英作文、そして、第 3 問が発音・アクセント・語彙問題であった。昨年度までは、第 3 問に文法問題も含まれていたが、今年は、文法問題が姿を消した。(これは前期試験も同様であった。) 第 2 問の英作文は、前期試験は、長文の内容を踏まえつつ、自分の意見を英語で書く問題であったが、後期の問題は、長文の内容に関して英語で説明する問題になっており、自分の意見を述べる自由英作文的な要素は無かった。(これは、昨年度の後期試験と同じである。)

第 1 問の長文読解問題は、問題文が 2000 語程度で例年並みであった。また、インタビュー形式の英文であるため、例年よりも読みやすい英文であった。とはいえ、90 分で全ての問を解くことは、かなり困難な問題になっているので、全て解くことよりも、確実に正解できるものを取りこぼさずに解くことを心掛けるべきである。

【 解 答 ・ 解 説 】

[I]

[解 答]

問 1 [1] ended [2] identifying [3] occurs [4] provoked [5] kept

問 2 ストレスにより胃酸が過剰に分泌されることで潰瘍が生じるという説。

問 3 (い)

理由：培養した菌は、培養して2日後に捨てるというのが一般的であったが、ピロリ菌は増殖速度が遅いため、発見するにはそれ以上長い期間の培養が必要であったと本文に書かれているので、選択肢(い)で述べているように、通常の手順で見つかったわけではないから。

問 4 (ア) if (または whether)

(イ) criticism

問 5 (あ)

理由：マーシャルは、どの抗生物質がピロリ菌を殺すかを解明し、患者で効き目を確かめた後で、実験を行ったと本文に書かれているので、選択肢(あ)で述べているように、回復するかわからずに実験を行ったわけではないから。

問 6 (1) It can be inferred that she was diagnosed with a psychological condition such as depression due to stress.

(2) It can be inferred that tetracycline helped kill H. pylori.

問 7 a

問 8 b

問 9 b, c, d

問 10 b

問 11 a - e - c - d

問 12 d

[解 説]

問 1 空所に入れるのに適した動詞を適切な形にして書く問題。

[1] ended:

In high school I had Bs and Cs, not too many As, but I must have done well on that medical school test and I must have had some charisma in the interview, so I [1] up in medicine.

「高校では成績はBやCが多く、Aはあまりありませんでしたが、医学部の試験では良い成績であったにちがいありません。そして、面接でもある程度人間的魅力があったにちがいありません。その結果、医学[1]。」

V up in~と言う形をとる表現であること、そして、「医学部の試験の出来が良く、面接でもよい印象を与えたこと」がもたらした結果を表す表現であること、という条件を満たすのは、end up in~「結局～に納まる」である。過去の出来事であるので過去形 ended にする。

[2] identifying :

Eventually doctors recognized they could see the ulcers with X-ray machines, but, of course, those machines were in big cities like New York and London — so doctors in those cities started [2] ulcers in urban businessman ~.

「やがて、医者たちはX線の機械で潰瘍を確認できると気づいたが、もちろん、そのような機械はニューヨークやロンドンのような大都市にあったので、そのような都市の医者たちは、～都会のビジネスマンの潰瘍を[2]し始めた。」

空所の前で、doctors recognized they could see the ulcers with X-ray machines と述べているので、started [2] ulcers の [2] には、see「見る、確認する」と同じような意味の動詞が入る。選択肢では identify「～を特定する、確認する」が最も適切である。started の後なので、語法的には start Ving～「～し始める」、start toV～「(次第に)～し始める」があるが、通常 to 不定詞は、1語の変化形とはみなさないで、identifying にする。

[3] occurs :

He got sent to a heart specialist for angina, pain that [3] when blood to the heart can't press through a narrowed artery.

「彼は狭心症—心臓への血管が狭くなった動脈を通れない時に[3]痛み — で、心臓専門医に送られた。」

空所 [3] の後には目的語がないので自動詞が入る。[3]の主語は pain「痛み」なので「痛みが生じる」がよいだろう。後ろの when 節が現在時制を用いていることから、現在形の occurs にする。

[4] provoked :

That letter must have [4] an uproar.

「その手紙は騒動を[4]にちがいない。」

空所の後ろ uproar「騒動、混乱」の意味がわからなければ答えは出ない。逆に、uproar の意味がわかれば、選択肢の中で意味をなす表現になるのは、provoke an uproar「騒動を引き起こす」だけである。形は、must have の後なので過去分詞形にする。

[5] kept :

Because it was a recurring disease that you could never cure, the patients [5] coming back.

「それは決して治すことができない再発する病なので、患者たちは、戻って[5]。」

5 には Ving を伴うことができる動詞が入る。空所の前の Because 節で、「再発する病」といっているので「患者は何度も戻って来続けた」という意味になる kept がよい。

問2 this prevailing theory の具体的な内容を説明する問題。

直前の文で They made the connection between ulcers, stress, and acid without any proper experimental studies, but it fit in with what everybody thought. 「彼らは、適切な実験を行うことなしに、潰瘍とストレスと酸を関係づけたが、この関係は、皆が思っていたことと合致していた」とある。つまり、this prevailing theory とは、「潰瘍とストレスと酸との関係」についての理論であることがわかる。この3つの関係がわかる解答を書けばよい。ストレスについては、「ストレスが潰瘍を生む」ことが本文で明示されている。一方、胃酸については、「制酸剤で、ストレス性の潰瘍からネズミを守った」という言及しかないが、これは「ストレス性の潰瘍では、胃酸が、直接、潰瘍を生む」ことを暗示している。したがって、解答には、「ストレス→過剰に胃酸が分泌→潰瘍が生じる」という関係が書かれていればよい。

問3 与えられた書き出しに続けるのに適切でない選択肢を選び、さらに、そのように判断した理由を説明する問題。

1982 年の 4 月に始まった研究では _____

[選択肢]

- (あ) ピロリ菌は、胃炎、そして、おそらく、胃がんの主な原因であると研究結果は示唆した。
- (い) 実験室の技師たちは、通常の手順に従って、ピロリ菌を見つけた。
- (う) 目的は、特定の細菌が、潰瘍の患者に共通のものであるかどうか見極めることだった。
- (え) 十二指腸潰瘍の患者の全員にピロリ菌が存在することを示した。

問題文では Question と Answer が繰り返されているが、8 回目の Q & A で、The laboratory technicians had been throwing the cultures out after two days 「実験室の技師は 2 日後には培養した菌を捨ててきた。」と述べている。したがって、培養した菌を 2 日後に捨てることが、それまでの通常のやり方であることがわかる。また、その後の文で、But Helicobacter is slow-growing, we discovered. After that we let the culture grow longer 「しかし、ピロリ菌は、ゆっくりと成長するとわかった。その後は、培養した菌をもっと長い期間に渡って成長させた～」と述べている。このことから、ピロリ菌は従来の通常の培養期間よりも長い期間培養されたことがわかる。この内容が、選択肢 (い) と矛盾する。

問4 本文の中で、文法的な誤りがある箇所を 2 か所指摘し、正しい英語を書く問題。

(ア) : to see that ~ → to see if (または whether) ~

see that 節は「～とわかる」、see if/whether 節「～かどうかを確かめる」本文は、

「～かどうか確かめる」という意味になる。

(イ) : be open to criticize→be open to criticism

be open to～「～に開かれている・(批判など)を受けやすい」の to は前置詞なので、後ろには名詞が置かれる。

問5 与えられた書き出しに続けるのに適切でない選択肢を選び、さらに、そのように判断した理由を説明する問題。

マーシャルの「最も有名で最も危険な事件に関して言えば、_____

[選択肢]

(あ) 自分が回復できるかどうかわからぬまま、自分を実験台にして、自分の理論を検証しようと決めた。

(い) 彼は、患者が十分な潰瘍の治療を受けていないことを憂慮する気持ちに駆り立てられた。

(う) 彼の研究結果について聞いた患者たちは彼から直接治療を受けようとしたが、内緒で受けることが多かった。

(え) 彼の研究の結果は、他の消化器専門医によってすぐには実践されなかった。

15 回目の Q&A で、I had a patient with gastritis. I got the bacteria and cultured them, then worked out which antibiotics could kill his infection in the lab — in this case, bismuth plus metronidazole. I treated the patient and did an endoscopy to make sure his infection was gone. After that I mixed the bacteria around in a cloudy broth and drank it the next morning. 「私には胃炎の患者がいました。その細菌を採取し、それを培養して、どの抗生物質がその菌を殺すことができるかを実験室で解明しました。この場合は、ビスマスにメトロニダゾールを加えたものでした。私はその患者を治療して、内視鏡検査を行い、感染した菌が消え去っていることを確認しました。その後、私は、濁った培養液にその細菌を混ぜ、次の朝に飲みました。」と言っている。このことから、ピロリ菌を殺すことができる抗生物質を確かめた後で、彼は自らピロリ菌の培養液を飲んだことがわかる。したがって、選択肢 (あ) は間違いである。

問6 本文中の二人の患者に関する英問英答

(1) 問 : Based on the treatment the woman previously received, what can be inferred about her initial diagnosis? Write your answer in English in a complete sentence.

「この女性が以前に受けた治療に基づくと、彼女の最初に診断についてどんなことが推論できるか？ワンセンテンスの英語で書きなさい。」

この患者については、7 回目の Q&A で説明されている。慢性の胃痛 (chronic stomach pain) があった女性が、精神科医(a psychiatrist)によって、抗うつ剤を(antidepressant)処方されたという記述がある。また、この Q&A の前では、「従来は、胃潰瘍はストレスが原因だと考えられていた」という説明もある。このことから、この女性は、「精神科医によって抗うつ剤を処方されるような病であると診断された」という推論が成立する。抗うつ剤はうつ病以外に不安障

害やパニック障害など様々な病に処方されるので、「ストレスによるうつ病などの精神的病」と診断されたと推論できるというのが解答だろうが、抗うつ剤についての詳しい知識がない受験生は、「うつ病」だと診断されたと推論できると解答してもいいだろう。

(2) 問 : Based on what happened to the Russian man, what can be inferred about the role of tetracycline? Write your answer in English in a complete sentence.

「このロシア人男性に起きたことに基づく、テトラサイクリンの役割について何が推論できるか？ワンセンテンスの英語で書きなさい。」

この患者についても、7回目の Q&A に説明がある。テトラサイクリンを処方し、この患者の感染症を除去 (Clearing out the infection) したと説明されているので、テトラサイクリンは感染症の治療に役立ったことがわかる。また、ここの出来事をきっかけに、Marshall 氏はこの感染症を引き起こしている細菌を探す臨床検査を行い、ピロリ菌を発見したという記述があるので、この感染症を引き起こしていた細菌がピロリ菌であることも推論できる。したがって、「テトラサイクリンは、ピロリ菌を殺すことに役立った。」という推論ができる。

問7 この記事でインタビューを受けている人物を選ぶ問題。

[選択肢]

- a. Barry Marshall
- b. Pam Weintraub
- c. Robin Warren
- d. None of the above

冒頭の段落に、Marshall recently sat down with *Discover* senior editor Pam Weintraub, and talked about his work. マーシャルはディスカバリー誌の編集主任のパム・ワイントロープと対談し、自分の研究について話した。」とある。したがって、このインタビューは、パム・ワイントロープが質問をして、それにマーシャルが答えるというものであったことがわかる。

問8 インタビューを受けている人物の unexplainable diseases 「説明のつかない病」について見方に最も近いものを選ぶ問題。

[選択肢]

- a. 医学部で教わったことを一致している。
- b. 開業医によって頻繁に診察されている。
- c. 患者の頭の中で生み出されたものであることが多い。
- d. 分子レベルで研究することによって説明できる。

2 回目の Q&A の内容から判断する。

- a : In medical school it's quite possible to get taught that you can diagnose everybody and treat everything. But then you get out in the real world and find that for most patients walking through your door, you have no idea what's causing their symptoms. 「医学部では、あらゆる人を診断し、あらゆることを治療できると教わることが多い。しかし、その後、現実世界に出て、診察に来るほとんどの患者に対して、患者の症状を引き起こしている原因は何かは全く分からないと気づく。」と述べている。この内容と選択肢 a は合致しない。
- b : 選択肢 a の判断の根拠になった英文から、「説明がつかない病」は、開業医が頻繁に出会う病であることがわかる。したがって、選択肢 b は本文と合致する。
- c : I was never satisfied with saying that by ruling out all these diseases, a person must have a fake disease 「このような全ての病の可能性を排除することで、患者が病だと思い込んでいるだけ (a fake disease) に違いないと言ってしまうことには満足しなかった。」と述べている。この内容と選択肢 c は合致しない。
- d : You could slice up that person into a trillion molecules and study every one and they'd all be completely normal. 「その人物を十兆の分子に切り刻んで、あらゆる分子を研究し、その分子全てが完全に正常だということもあるだろう。」という文は、「分子レベルを調べても病の原因がわからないことがある」ということを意味している。この文の内容と選択肢 d は合致しない。

問 9 “antacid drugs”について推論できることを全て選ぶ問題。

[選択肢]

- a. 潰瘍を治療(cure)し、手術の必要がない。
- b. 一般的に、潰瘍による死を防止した。
- c. 製薬会社に多くの金をもたらした。
- d. 酸を胃から取り除く。

12 回目の Q&A の内容から判断する。

- a : You could make a patient feel better by removing the acid. Treated, most patients didn't die from their ulcer and didn't need surgery, ~ There was no incentive to find a cure. 「酸を取り除くことによって、患者の痛みは軽減した。そのような処置を受けて、ほとんどの患者が潰瘍で死ぬことはなく、手術も必要がなかった。～治療法を見つける動機がなかった。」という内容から、「痛みが軽減し、死ぬこともなく、手術も必要がなかったので、治療法を見つけようとしなかった」ことがわかる。従って、選択肢 a にあるように「潰瘍を治療する (cure)」というのは、本文と合致しない。ただし、cure が「完全に治す」ことであるがわからないと、選択肢の意味を誤解してしまうかもしれない。
- b : 選択肢 a を判断した英文から、酸を取り除くことで、「潰瘍による死を防止した」ことがわかる。したがって、選択肢 b は本文と合致する。
- c : ~ they were making a billion dollars a year for the antacid drug Zantac and another billion for Tagamet. 「彼ら (=製薬会社) は、ゼンタックという制酸剤で年間 10 ドルを稼ぎ、タガメットで 10 億ドルを稼いでいた。」とあるので、選択肢 c は本文と合致する。

d: 選択肢 a を判断した英文から、制酸剤 (antacid drugs) は「胃から酸を取り除く」ことがわかる。
したがって、選択肢 d は本文と合致する。

問 10 I got an interesting letter from a company that made an ulcer product called Denel, which contained bismuth. The company had shown that it healed ulcers just as quickly as Tagamet, even though the acid remained. The weird thing was that if they treated 100 patients with this drug, 30 of them never got their ulcer back, whereas if you stopped Tagamet, 100 percent would get their ulcer back in the next 12 months. So the company said: “ A .”の空所 A に入れるのに最も適したものを選ぶ問題。

[選択肢]

- a. タガメットを服用し続ければ、潰瘍が治り再発しないはずだ。
- b. デネルは根本的な問題を治療する為に何らかの効果があるに違いない。
- c. デネルはタガメットより効果がないようである。
- d. タガメットは、潰瘍を治療するために、単に酸を取り除く以上のことを行うに違いない。

空所 A の前の内容から、デネルとタガメットについて次のことがわかる。

- ①デネルとタガメットの潰瘍を治すスピードは同じ。
- ②デネルは酸を取り除くものではない。
- ③デネルで治した患者の 100 人中 30 人は潰瘍が再発しなかったが、タガメットは 100%再発した。

この内容の後で製薬会社が述べた発言が A なので、タガメットよりもデネルの方が優れていることを述べているはずである。選択肢の中で、デネルが優れていることを述べているのは選択肢 b だけである。

問 11 5つの選択肢の中から、本文で言及されていた内容の選択肢を4つ選び、その選択肢を時系列順に並べる問題。

[選択肢]

- a. オーストラリアの医者の組織で発表する
- b. アメリカの会議で、効果的な胃潰瘍の治療について発表する
- c. ベルギーの国際会議で微生物学者たちに研究結果を発表する
- d. 医学誌で自分の実験結果に関する論文を発表する
- e. 科学誌に手紙を書き 細菌が潰瘍の原因となっている可能性を指摘する

選択肢の内容を確かめると、

a: 10 回目の Q&A で、パースの王立オーストラレーシア医師会の年に一度の会合で研究を発表したとある。

b : アメリカの会議についての言及はない。

c : 13 回目の Q&A で、ブリュッセルで行われた国際的な微生物学の会議での発表のことが述べられている。

d : 16 回目の Q&A で、The Medical Journal of Australia で研究を発表したことが述べられている。

e : 第 11 回目の Q&A で、一流の医学誌の 1 つに手紙を書いたことが述べられてる。

となるが、本文の Q&A は、時系列順に進んでいるので、選択肢の順番は、a→e→c→d となる。

問 12 After 10 days I had an endoscopy that . There was all this inflammation, and gastritis had developed. の空所 に入れるのに最も適したものを選ぶ問題。

[選択肢]

- a. その治療法が効果があったと証明した
- b. 著しい胃の炎症は示さなかった
- c. その治療法が効果があることを示さなかった
- d. その細菌があらゆる所に存在することを示した

d を選ぶと、次の There was all this inflammation 「至る所にこれによる炎症が生じていた」がその言い換えになっているという説明がつくので、選択肢 d を選ぶ。

[II]

[解 答]

Their discovery that *Helicobacter pylori* caused ulcers and stomach cancer was met with skepticism and resistance from other medical professionals. One reason for this was that the discovery was too weird for gastroenterologists to accept. The prevailing theory at the time was that ulcers were caused by stress and excessive stomach acid rather than by bacteria. So the discovery was incompatible with the generally accepted idea. Another reason for this negativism was financial. In those days, pharmaceutical companies were making enormous profits from antacid drugs such as Zantac and Tagamet. Additionally, gastroenterologists benefited financially from performing repeated endoscopies on patients with recurring ulcers. The idea that ulcers were caused by bacteria threatened the pharmaceutical industry and gastroenterologists, as it suggested that patients might no longer need long-term antacid medications or frequent endoscopic procedures.

[解 説]

問題[I]の英文を読んで、「他の医療の専門家たちの反応が、マーシャルたちが期待していたものとは違っていた」様子を説明し、そのような反応になった理由を説明する問題。

○他の医療の専門家たちの反応については、本文では、skeptical、negativism、have difficulty being accepted 等の表現で表されている。

○理由の1つは、当時の理論（潰瘍はストレスが原因で胃酸が過剰に分泌されて生じるという理論）と全く異なる発見だったので、あまりに奇妙で理解しがたいもの（too weird）だったということ。

○もう1つの理由は、当時、製薬会社は制酸剤で大きな利益を上げ、消化器専門医は、再発する潰瘍の内視鏡検査で大きな利益を得ていたので、潰瘍が細菌により生じるもので、完治できる病だとすれば、彼らに大きな経済的打撃を与えることになるということ。

といった点を英文にまとめればよい。

[Ⅲ]

[解 答]

- 問 1 a, d, e
問 2 b, c, d
問 3 a
問 4 (1) e (2) b
問 5 (1) a (2) c
問 6 (1) e (2) c
問 7 (1) b (2) e
問 8 (1) e (2) c

[解 説]

問 1 第 1 音節を最も強く発音するものを全て選ぶ問題。

- a. bäck-ground
- b. cam-paign
- c. dis-ease
- d. pród-uct
- e. stóm-ach

したがって、正解は a と d と e である。

問 2 第 2 音節を最も強く発音するものを全て選ぶ問題。

- a. ab-so-lute
- b. con-dí-tion
- c. dis-tínc-tive
- d. in-tér-nal
- e. syn-thét-ic

したがって、正解 b と c と d である。

問 3 elevator という単語で、最も強く発音される音節を選ぶ問題。

él-e-va-tor なので、a. 第音 1 節が正解である。

問 4 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

[選択肢]

- a. imperative 必須の、不可欠な
- b. implicit 暗黙の

- c. impulsive 衝動的な
- d. infinite 無限の
- e. intimate 親密な

(1) having a very close friendship or personal relationship

(非常に親密な友情あるいは個人的な関係を持っている)

この意味に合うのは e である。

(2) suggested but not communicated directly

(示唆されてはいるが、直接は伝えられていない)

この意味に合うのは b である。

問 5 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

[選択肢]

- a. competence 有能であること
- b. compliance (規則、要求などに)従うこと
- c. conscience 良心、善悪の判断力、誠実さ
- d. consistency 一貫性、矛盾がないこと
- e. conspiracy 陰謀、共謀

(1) the ability to do something well or effectively

(うまく、あるいは、効果的に何かを行う能力)

この意味に合うのは a である。

(2) the part of your mind that tells you whether your actions are right or wrong

(心の中で、自分の行動が正しいか間違っているかを告げる部分)

この意味に合うのは c である。

問 6 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

[選択肢]

- a. abrupt 突然の
- b. mighty 強力な、強大な、巨大な
- c. rigid 硬い、柔軟性に欠ける、厳正な
- d. scarce 乏しい
- e. shallow (物理的に)浅い、(考えなどが)浅い、浅はかな

(1) having only a short distance from the top to the bottom

(一番上の部分から底までが短い距離しかない)

この意味に合うのは e である。

(2) very strict and difficult to change

(非常に厳格で変化しにくい)
この意味に合うのは c である。

問 7 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

[選択肢]

- a. articulate はっきりと言葉にされた
- b. enroll 入学する、入会する、入隊する
- c. indulge 耽る
- d. plead 嘆願する、懇願する
- e. summon ～を招集する、～を呼び出す、～を奮い起こす

(1) to officially join a course or school

(正式に、コースや学校に加わる)

この意味にあるのは b である。

(2) to order someone to come to a place

(ある場所に来るよう人に命じる)

この意味に合うのは e である。

問 8 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

[選択肢]

- a. apprentice 徒弟、見習い
- b. massacre 大量虐殺
- c. meadow 牧草地
- d. offspring 子、子孫
- e. quarrel 口論

(1) an angry argument or disagreement

(怒って論争したり、意見が対立したりすること)

この意味に合うのは e である。

(2) a field with wild grass and flowers

(野生の草花がある場所)

この意味に合うのは c である。

お問い合わせは ☎ 0120-302-872

<https://keishu-kai.com/>